



病院には どんな仕事があるのかな？



病院は、病める人を社会復帰させることを目的とし、医師をはじめとする多くの職員の連携と協力による「チーム医療」に取り組んでいます。病院の中には、さまざまな業務があります。

医局・看護部・薬剤部・検査科・栄養管理室・放射線科・リハビリテーション科・臨床工学科・事務部・地域連携室などで働いている専門職種がチーム組んで、それぞれの専門分野での経験や知識、技術を集約して、患者さんに最も適した最新の治療にあたっています。

また、適切なアドバイスや必要な情報提供を行って早期社会復帰への手助けをしています。



FILE: 01 リハビリテーション科 Department of Rehabilitation

「リハビリテーション科」 って何をするとところ？

リハビリテーション科には、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士といった専門家がいます。

患者さんの状態に応じて最適な方法でリハビリテーションを行い、社会復帰をめざしています。

●理学療法士 (PT : Physical Therapist)

身体や精神に障害のある患者さんに対し、筋力増強訓練や歩行訓練、電気刺激、マッサージなどを利用して身体機能の回復をめざします。

●作業療法士 (OT : Occupational Therapist)

手芸や工作、土木、園芸、音楽、パソコンなどを利用して、応用動作や社会適応力の回復をめざします。

●言語聴覚士 (ST : Speech Therapist)

音声や言語、聴覚機能の向上や維持のために行います。



働いている方に
INTERVIEW

リハビリテーションの仕事について ～ 作業療法士・山本さんに聞いてみた～

医療の現場で働こうと思ったきっかけは？

私は今まで人と関わる仕事をしたいと思い、高校生の頃担任の先生からリハビリの分野を教えていただいたのがきっかけでした。医者や看護師はドラマ等でもよく見かけますが、リハビリはあまり目にする事がなくイメージが正直できませんでした。そこで各学校や職場を見学していくうちに患者さんの生活を見据えて運動や作業を通じて治療を行う事を知り、魅力を感じたためこの職種を選びました。

リハビリテーション科では どんな仕事をしていますか？

リハビリ科では理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の3分野あります。理学療法士は主に歩行や筋力訓練など身体機能の維持・向上に向けたリハビリを行い、作業療法士はその機能を応用し、日常生活や職業復帰のための訓練等を行います。言語聴覚士は発話や食事に関するリハビリを行っています。骨折や脳卒中など疾患によって異なる症状に対して各分野の専門士が協力し、今後自宅または施設で安心して暮らせるよう支援をしています。

今、目指していることはありますか？

作業療法士は身体機能・精神機能など知識と技術共に領域が幅広い分野です。そこで現在は認知症に関する検定を受けようと考えています。勉強に関しては、当院の作業療法科では新人教育のためクリニカルラダーという教育システムがあり、評価方法や治療面でわからない事があれば職場の先輩に指導していただけるので非常に刺激になっています。

気をつけている事・やりがいは何ですか？

特に作業療法士では「心のケア」も肝心なりハビリの一つです。自宅に帰って安全に過ごせるよう患者さんが不安に思う面や、ご家族様の意見も伺いつつ安心して退院できるようコミュニケーションをとることに気をつけています。また、自宅へ退院される場合であれば、手すりや福祉用具の提案や、ご家族様へ介助指導等も行っています。何が必要か、どのような支援が必要なのかを患者さんとコミュニケーションを図りながら行う事を常に心がけています。大変なことがあっても、退院され元気な姿で「あの時リハビリしてきて良かった」と実際に言葉をかけていただけると頑張ってたかったとやりがいを感じます。



リハビリテーション科 作業療法士 山本 早弥香(3年目)

病|院
雑|学

どんな資格を持った人たちが 病院で働いているのかな？

- 国家資格…医師・歯科医師・保健師・助産師・看護師・診療放射線技師・臨床検査技師・理学療法士・作業療法士・視能訓練士・臨床工学技士・義肢装具士・歯科衛生士・救急救命士・薬剤師・言語聴覚士・管理栄養士・社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士
- 都道府県認定資格…准看護師・臨床心理士・ホームヘルパー・介護支援専門員
- 医療関係団体資格…病院管理士(全日本病院協会)・診療情報管理士(日本病院会)
- 無資格者…事務職員・医療クラーク・病棟アシスタントなど

